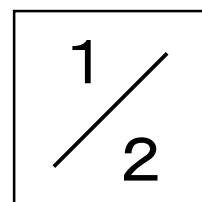


「松戸市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画
(いきいき安心プランⅢ)」見直しのための
市民アンケート調査報告書

平成23年3月

松 戸 市



目次

1/2

序章 調査の概要	1
1. 調査の目的	3
2. 調査の構成	3
3. 回収状況	3
4. 報告書の見方	3
第1章 市民アンケート・若年者調査	5
1. あなたのことにについて	7
2. 身体状態や日常の生活状況について	13
3. こころのハリと生きがい等について	37
4. 介護保険や権利擁護の制度について	47
5. 今後の生活について	60
6. 市に期待すること	66
7. 介護者としての状況について	75
8. まとめと考察（いきいき安心プランⅢの見直しにむけて）	103
第2章 市民アンケート・一般高齢者調査	105
1. あなたのことにについて	107
2. 身体状態や日常の生活状況について	118
3. こころのハリと生きがい等について	137
4. 介護保険や権利擁護の制度について	150
5. 今後の生活について	162
6. 市に期待すること	168
7. 主な介護者（お世話をする側）について	176
8. まとめと考察（いきいき安心プランⅢの見直しにむけて）	203

2/2

第3章 介護保険在宅要支援・要介護認定者調査	205
1. あなたのことにについて	207
2. 身体状態や日常の生活状況について	218
3. こころのハリと生きがい等について	233
4. 介護保険サービスや福祉サービスについて	243
5. 介護保険や権利擁護の制度について	255
6. 今後の生活について	260
7. 市に期待すること	267
8. 主な介護者（お世話をする側）について	268
9. まとめと考察（いきいき安心プランⅢの見直しにむけて）	311

第4章 施設サービス利用者調査	313
1. あなたのことについて	315
2. 介護保険サービスの利用について	318
3. 日常の生活状況等について	327
4. 今後の生活について	332
5. まとめと考察（いきいき安心プランⅢの見直しにむけて）	334
第5章 調査間の比較	335
1. 身体状態や日常の生活状況について	337
2. こころのハリと生きがい等について	339
3. 介護保険サービスについて	341
4. 介護保険や権利擁護の制度について	342
5. 今後の生活について	346
6. 市に期待すること	347
7. 介護者としての状況について	351
8. まとめと考察（いきいき安心プランⅢの見直しにむけて）	358
第6章 日常生活圏域ニーズ調査	361
I. 調査結果の概観	363
1 機能	363
2 日常生活	364
3 健康・疾病	364
II. 評価項目別の結果	366
1 機能	366
2 日常生活	387
3 社会活動	393
III. 健康・疾病	396
1 疾病	396
2 主観的健康感	399
IV. 介護	402
1 既往症	402
2 介護の状況	403
資料 自由意見	405
1. 若年者調査	407
2. 高齢者調査	412
3. 介護保険在宅要支援・要介護認定者調査	421
4. 施設サービス利用調査	428
資料 使用した調査票	431

序章 調査の概要

1. 調査の目的

高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画は、3か年毎に見直しを実施しており、次期計画は平成24年度からとなる。

そこで、市民の高齢社会についての意識や生活状況、介護に対する考え方、保健・医療・福祉サービスの利用実態や今後のニーズ等の把握を通して、計画の見直しのための基礎資料として用いることを目的として、市民アンケート調査を実施する。

2. 調査の構成

本調査の調査対象者、調査方法、実施期間は以下の通りである。

調査の種類	調査対象者	調査方法・調査時期
(1) 市民アンケート・若年者調査	40歳以上65歳未満で介護保険の要支援・要介護の認定を受けていない方	<調査方法> 郵送配布・郵送回収 <調査時期> 平成23年2月
(2) 市民アンケート・一般高齢者調査	65歳以上で介護保険の要支援・要介護の認定を受けていない方	
(3) 介護保険在宅要支援・要介護認定者調査	平成23年1月21日現在で、要支援・要介護の認定を受け、在宅の方	
(4) 介護保険施設サービス利用者調査	平成22年11月現在で、介護保険関連施設に入所（入院）されている方	

3. 回収状況

各調査の回収状況は、以下の通りである。

調査の種類	調査対象者数(A)	有効回収数(B)	回収率(B/A)
(1) 市民アンケート・若年者調査	1,000人	519人	51.9%
(2) 市民アンケート・一般高齢者調査	7,000人	5,054人	72.2%
(3) 介護保険在宅要支援・要介護認定者調査	3,000人	1,890人	63.0%
(4) 介護保険施設サービス利用者調査	300人	151人	50.3%

4. 報告書の見方

(1) 報告書を読むにあたっての注意

- ・調査結果の比率は、その設問の回答者を基数として、小数点以下第2位を四捨五入して算出している。四捨五入の関係で、合計が100%にならない場合がある。
- ・複数回答形式の場合、回答比率の合計は通常100%を超える。
- ・図表中の「n」とは、その設問への回答者数を表す。小数点以下1位まで示した数値は、回答比率(%)である。

- ・回答者数が30未満の場合、比率が上下しやすいため、傾向を見るにとどめ、本文中では触れていない場合がある。
- ・経年比較については、一般高齢者調査、若年者調査に掲載している。前回調査では、若年者調査は20歳以上65歳未満で介護保険の要支援・要介護の認定を受けていない方を対象として実施していた。
- ・第5章の日常生活圏域ニーズ調査とは、地域の課題や高齢者のニーズ等をよりの確に把握するため、国が示したものである。本調査ではこの手法を取り入れ、市民アンケート・一般高齢者調査および介護保険在宅要支援・要介護認定者調査のうち65歳以上の方の回答について分析を行った。

(2) 居住地区の分類について

本報告書においては、居住する字を15の日常生活圏域に分類し、集計を行っている。

日常生活圏域	該当する字名	地域包括支援センター管轄
小金	大金平、大谷口、大谷口新田、上総内、久保平賀、幸田、小金、小金上総町、小金きよしヶ丘、小金清志町、殿平賀、中金杉、根木内（小金支所管轄地域：国道6号線以西）、東平賀、平賀、二ツ木、二ツ木二葉町	小金
小金原	栗ヶ沢、小金原、根木内（小金支所管轄地域：国道6号線以东）、八ヶ崎（小金原支所管轄地域）	
新松戸	新松戸、新松戸北、新松戸東、横須賀	
馬橋	幸谷、新作、中根、中根長津町、中和倉、八ヶ崎（馬橋支所管轄地域）、八ヶ崎緑町、馬橋（馬橋支所管轄地域：新坂川以东）、三ヶ月	
馬橋西	旭町、七右衛門新田、新松戸南、外河原、西馬橋、西馬橋相川町、西馬橋蔵元町、西馬橋幸町、西馬橋広手町、馬橋（新松戸支所管轄地域：新坂川以西）、主水新田	中央
明第1	岩瀬、小根本、胡録台、仲井町、根本、野菊野、松戸新田、緑ヶ丘、稔台、吉井町	
明第2西	古ヶ崎、栄町、栄町西、樋野口	
明第2東	上本郷、北松戸、竹ヶ花、竹ヶ花西町、南花島、南花島中町、南花島向町	
東部	秋山、大橋（東部支所管轄地域：旧有料道路以南）、紙敷、河原塚、高塚新田、田中新田、二十世紀が丘戸山町、二十世紀が丘中松町、二十世紀が丘梨元町、二十世紀が丘丸山町、和名ヶ谷	
本庁	小山、二十世紀が丘美野里町、本町、松戸	
矢切	大橋（矢切支所管轄地域：旧有料道路以北）、上矢切、栗山、下矢切、中矢切、二十世紀が丘柿の木町、二十世紀が丘萩町、三矢小台	
五香松飛台	串崎新田、串崎南町、五香、五香西、五香南、五香六実、松飛台	常盤平
常盤平	金ヶ作、千駄堀、常盤平（常盤平団地以外）、常盤平陣屋前、常盤平西窪町、常盤平双葉町、常盤平松葉町、常盤平柳町、日暮、牧の原	
常盤平団地	常盤平（常盤平団地）	
六実六高台	高柳、高柳新田、六実、六高台、六高台西	